

糖尿病は歯周病を悪化させます

高血糖になると、歯周組織の血管の基底膜が肥厚し、歯肉部分の血液循環が悪くなります。また、歯周病原菌を貪食する多形核白血球の機能が低下し、さらに、歯肉のコラーゲン線維を溶解するコラゲナーゼの機能が亢進し歯周病が悪化します。

歯周病は患者さんから歯を奪い、食生活に大きく影響します。糖尿病の治療とともに、口腔内を清潔に保つ重要性を説明して下さるようお願いいたします。



健全な歯肉



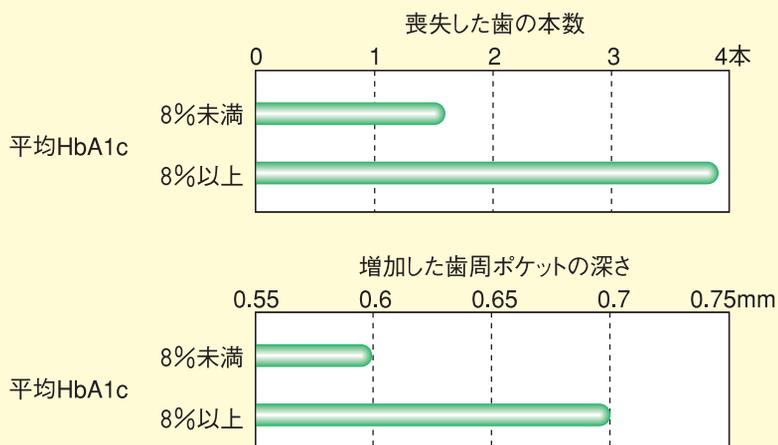
歯肉が淡いピンク色。歯と歯の間の歯肉がシャープにしまっている。

歯周病の歯肉



歯と歯の間の歯肉が丸みを帯びて赤く腫れている。歯みがきすると出血しやすい。

■ 血糖コントロール別に見た10年間における歯科所見の変化 (診断と治療 Vol.95増刊号 2007p338 柴崎)



10年間の平均HbA1cが8%を超えると喪失する歯の本数は倍になり、また、歯周病の進行程度を示す歯周ポケットの深さもさらに大きくなります。